上本部学園

学校だより

第38−2号

百折不撓（ひゃくせつふとう）

令和4年12月21日

文責：校長　玉城史江

4つの性？ 私達の中にある多様な性について学ぶ
～思春期健康教育～

12月20日に中学部を対象とした思春期健康教育が行われました。講師は、名桜大学看護学科の4年生、親川さん、比屋根さん、宮良さんの3名。「りょうちゃん」、「むろ」、「みきてぃ」の通称で自己紹介のあと、「性の多様性について」「思春期の体と心の変化」「SNSについて」の3つの内容を講話していただきました。

中学生からは、「4つの性があることをはじめて知った」「思春期は、他人と比べてしまったり、自分はどう思われているか考えてしまうことが多い。そんなときポジティブに『大人に近づいているんだ』と考えたい。」「SNSがらみで誘拐も起きていることを知った。バーチャルタトゥーについて考え、『会わない』『載せない』『送らない』ということを守りたい」などの感想が寄せられた。

【りょうちゃん、むろ、みきてぃからのメッセージ】

自分の行動一つで今後の人生が大きく変わります。自分と相手を大切にし、自分を守る行動をすることを心がけましょう。みんな1人じゃないし、頼っていいんだよ。